

龍西だより



令和5年度 学校だより
第4号
令和5年5月1日
熊本市立龍田西小学校
校長 堀下 欣也

校区をまわって

先月17日(月)から21日(金)まで、各家庭を確認する家庭訪問を行いました。私も校区を知ることは大事なことなので、地図持参で車を使って校区(全町内)をまわりました。次のようなことを気づき、感じました。

☆「校区が広いなあ」：熊本北高校の手前から、JR立田口駅まで、南北に約3kmもあります。

☆「坂道が多いなあ」：低い北バイパスや白川沿いから、立田山まで高低差があると感じました。

- ・道路でボール遊びなどしたら、どこまで転がっていくのかな？
- ・下り坂で走ったら、転んでけがをするのではないかな？
- ・子どもたちが自転車に乗る時は心配だなあ。
- ・3町内は道幅が狭く、見通しが悪いなあ。
- ・アップダウンのある通学路で、子どもたちは足腰が強くなるだろうなあ。

☆「昔、ボランティアに来たところだ」

- ・11年近く前の「九州北部豪雨」で白川が氾濫し、土砂災害に見舞われた場所が2町内でした。私はボランティアで3日間、住宅や道路に入った土砂を掃き出す作業を行いました。久しぶりに来た白川沿いの住宅地はきれいになっていましたが、表札だけで家がなくなっているところもあり、複雑な思いがしました。本校の保護者の方も、被害に遭われた方々がおられるのではないのでしょうか。

朝から交通指導に立っている時、子どもたちに「どこ(何町内)に住んでいるの？今日の朝は家を何分に出た？」と聞くことがあります。4町内の代継宮の先に住んでいる姉妹は、40分近くかけて登校しています。2町内の白川沿いから登校している子は、45分ぐらいかかると教えてくれました。安全に登校し、家に帰るだけで立派だと思います。4月に赴任後すぐ、学校下で開業されている、いとう内科クリニックさんへ挨拶に行きました。副院長先生から「朝、トイレに寄る子どもさんがおられます。」と教えていただきました。快くトイレを貸していただいていることに感謝を伝えましたが、通学路が長いことを考えると納得です。

今年の家庭訪問は、各担任が各家庭の場所を確認する訪問が中心でした。私は、担任と保護者が顔を合わせ、話しやすい関係を作ることは大切なことと思っています。家庭訪問期間中に教育相談に来ていただいた保護者の方もおられたと聞いています。何か相談事や悩みがあるときは、遠慮せずいつでも学校へご連絡ください。

『エコニコデー～紙のリサイクルにご協力を～』

右の写真は、リサイクル委員会が朝の登校時間に紙の回収を呼びかけているところです。主に水曜日に集めています。業者に引き取っていただき、益金で校内の必要なものを購入しています。これまで、図書の本などを購入することができたそうです。

集めているのは、段ボール・紙・新聞紙などです。それぞれ種類ごとに分けて持ってきてください。リサイクル委員会からの文書も配付していますので、ご確認ください。

私はこれまで住んでいる地域のごみ収集日に紙類を出していましたが、これからは学校に持ってくることにします。こんな取り組みも龍西独自です。

※ 明日は遠足、その後はゴールデンウィークです。充実した休日になるようにお過ごしください。

